

講義・講演・工場見学等実施報告書

大学改革推進事業（COC+）

食と観光で世界を魅了する「かごしま」の地元定着促進プログラム	
実施日時	令和元年12月4日（水） 14:40 ~ 15:40
実施場所	都市環境デザイン工学科2年教室
実施形態	①講義・講演
対象学生	都市環境デザイン工学科2年39名
担当者	鹿児島高専
	企業・団体等
担当者	<p>一般教育科 准教授 田中 智樹</p> <p>・霧島市役所 企画部企画政策課 南上 賢斗 氏</p> <p>・霧島市役所 建設部都市計画課 蓬莱 佳佑 氏</p>
実施内容	<p>地方創生をテーマに、霧島市役所の南上氏と蓬莱氏にパワーポイントを使いながらご講演いただいた。</p> <p>南上氏からは人口減少についてお話しいただいた。人口減少の現状とその要因を具体的なデータを用いて説明され、続いて鹿児島県や霧島市の実際の取り組みについて解説された。また地元の企業の紹介もあり、通して明確であり、分かりやすく地方の役割についての講演であった。</p> <p>蓬莱氏からは都市計画の観点から、現在の霧島市が行っている整備事業の具体例をお示しいただいた。公園や道路など身近な設備が、熱心な観察と調査によって安全性と利便性を追求する市職員の仕事の賜物であることがよく理解された。また本校卒業生でもあることから、夢や目標を持って過ごすことの大切さを、本校をよく知る先輩としてお話しいただいた。</p> <p>質疑応答は3名の挙手があり、人口減少問題に対する霧島市の対策や、学生時代にやっておくべきこと、他県で働くことのメリット・デメリットについて質問があり、それぞれに丁寧な回答をいただいた。</p>

